

科目	デザイン工学 (Design Engineering)		
担当教員	亀屋 恵三子 准教授		
対象学年等	都市工学科・5年・前期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	A4-S1(100%)	JABEE基準1(1)	(d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	土木と共に環境を形成する建築分野の空間デザインを、様々な角度から学び理解を深める。基本的な課題を実際に体験することにより、総合的な環境プランナーとして必要な空間デザインへの興味と基礎的素養を養うことを目的とする。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A4-S1】空間デザインの計画や寸法、人と環境との関わりを理解できる		空間寸法の計測や人と環境に関する空間表現手法について理解ができているか、授業内で行うレポートで評価する。
2	【A4-S1】空間を構成する要素を理解し、空間のデザインのコンセプトを組み立てることができる。		自分で作成した空間デザインのコンセプトが形やプレゼンテーションにいかされているか、パワーポイントの発表により評価する。
3	【A4-S1】空間デザインを創造し、わかりやすく発表・説明・討議できる。		作品のプレゼンテーションや発表能力、討議時の質疑応答の内容により評価する。
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、レポート30% プレゼンテーション60% プレゼンテーション時の討議・コメント作成10% として評価する。100点満点とし60点以上を合格とする。空間デザインの技法を身につけることが重要であるため、試験は行わない。		
テキスト	なし (随時プリントを配布する)		
参考書	「空間デザインの原点」, 岡田光正 (理工学社) 「住まいを読む 現代日本住居論」, 鈴木成文 (建築資料研究社)		
関連科目	特になし		
履修上の注意事項			

